

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
106-125	高等学校	商業	簿記	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
7実教	007-904	新簿記 新訂版		

1. 編修の基本方針

- 基礎項目から応用項目へと段階を追って学習できるよう構成することで、幅広い知識や技術を確実に習得できるよう配慮する。
- 本文は例題を中心とした展開とし、段階的に練習問題を配置することで、無理なく技術の定着をはかれ、自ら学ぶ主体的な学習もできるよう配慮する。
- 学習要素や例題の解説などではイラストや図解を用い、学習者が具体的にイメージしやすいよう配慮する。
- 実務に関わる教材を積極的に取り入れ、職業及び生活との関連に配慮する。
- 対話形式や調べ学習を取り入れた特集を掲載し、主体的・対話的な学びに配慮する。

2. 対照表

図書構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
見返し、口絵	職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うという観点から、個人企業の経営活動と取引の分解について、イラストを用いた図解で示した。また、小切手と手形、証ひょうについて実際のサンプルを示した(第2号)。	見返し1~2頁 口絵7頁 見返し8頁
	幅広い知識と教養を身に付けるという観点から、決算整理を含む決算手続きおよび決算整理の手続きを図解で示した。また、勘定科目について、一覧表にまとめた(第1号)。	見返し3頁 ~口絵6頁 見返し9~10頁
折り込み	幅広い知識と教養を身に付けるという観点、および伝統と文化を尊重するという観点から、教科書の流れに沿って手書き帳票による複式簿記のしくみを示した(第1号、第5号)。	折り込み1~8
本書の使い方	幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うという観点から、教科書の構成と学習の流れを示した(第1号)。	2~3頁
まえがき	伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うという観点、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うという観点から、世界経済への貢献の必要性について、学習者に呼びかけている(第3号、第5号)。	8頁2~6行目

	<p>個人の価値を尊重して，その能力を伸ばし，創造性を培い，自主及び自律の精神を養うという観点，また，公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画し，その発展に寄与する態度を養うという観点から，本書の学習を通じて，計算や記帳に習熟し，学習者が社会で活躍することについての期待を述べている（第2号，第3号）。</p>	8頁22～28行目
第1編	<p>正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，主体的に社会の形成に参画するという観点から，編とびらのテーマを男女の新入社員が周囲と協力しながら成長していくというストーリーに設定した。また，自然を大切にするとという観点から，植物が生長していく様子を取り入れた（第3号，第4号）。</p>	9頁
	<p>記帳の基礎となる簿記の基本的なしくみなど，簿記の基礎についての幅広い知識と教養を取り上げた（第1号）。</p>	9～76頁
	<p>我が国の伝統と文化を尊重するという観点，他国を尊重し，国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うという観点から，自国も含めた世界的な簿記の歴史を扱った（第5号）。</p>	12頁10行目～ 13頁20行目
	<p>我が国の伝統と文化を尊重するという観点から，手書き帳票を扱った（第5号）。</p>	46頁，48頁，52頁
	<p>幅広い知識と教養を身に付け，真理を求める態度を養うという観点から，囲み記事「特別講義」を設け，本文の内容を別の角度から解説することなどにより，さらに幅広く発展的な内容にも対応することができるように配慮した（第1号）。</p>	38頁1～6行目 47頁12～15行目 52頁 70，71頁1～6行目
第2編	<p>正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，主体的に社会の形成に参画するという観点から，編とびらのテーマを男女の新入社員が周囲と協力しながら成長していくというストーリーに設定した。また，自然を大切にするとという観点から，植物が生長していく様子を取り入れた（第3号，第4号）。</p>	77頁
	<p>基本的な取引の記帳方法についての幅広い知識と教養を取り上げた（第1号）。</p>	77～134頁
	<p>職業及び生活との関連を重視し，勤労を重んずる態度を養うという観点から，囲み記事「簿記リテラシー」を設け，学習した内容が実際に実務ではどのように活用することができるのか，また，どのように活用されているのかを考える</p>	93頁14～20行目 106頁 113頁 132頁9～13行目

	ことができるように配慮した（第2号）。	
第3編	正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，主体的に社会の形成に参画するという観点から，編とびらのテーマを男女の新入社員が周囲と協力しながら成長していくというストーリーに設定した。また，自然を大切にするという観点から，植物が生長していく様子を取り入れた（第3号，第4号）。	135頁
	決算整理をともなった決算についての幅広い知識と教養を取り上げた（第1号）。	135～162頁
	幅広い知識と教養を身に付け，真理を求める態度を養うという観点から，囲み記事「特別講義」を設け，本文の内容を別の角度から解説することなどにより，さらに幅広く発展的な内容にも対応することができるように配慮した（第1号）。	142頁7～10行目 144頁
第4編	正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，主体的に社会の形成に参画するという観点から，編とびらのテーマを男女の新入社員が周囲と協力しながら成長していくというストーリーに設定した。また，自然を大切にするという観点から，植物が生長していく様子を取り入れた（第3号，第4号）。	163頁
	帳簿組織や伝票を用いて記帳する方法についての幅広い知識と教養を取り上げた（第1号）。	163～180頁
	正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画し，経済社会の一員としてその発展に寄与する態度を養うという観点から，販売業務における内部けん制制度の例をイラストで図解した。（第3号）	166頁
	我が国の伝統と文化を尊重するという観点から，手書き伝票を扱った（第5号）。	170～172頁 174頁
	職業及び生活との関連を重視し，勤労を重んずる態度を養うという観点から，囲み記事「簿記リテラシー」を設け，学習した内容が実際に実務ではどのように活用することができるのか，また，どのように活用されているのかを考えることができるように配慮した（第2号）。	179頁25～29行目
第5編	正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，主体的に社会の形成に参画するという観点から，編とびらのテーマを男女の新入社員が周囲と協力し	181頁

	ながら成長していくというストーリーに設定した。また、自然を大切にするという観点から、植物が生長していく様子を取り入れた（第3号、第4号）。	
	第2編からさらに進んだ取引の記帳方法についての幅広い知識と教養を取り上げた（第1号）。	181～238頁
	職業及び生活との関連を重視するという観点から手形について実際のサンプルを示した（第2号）。	183頁
	幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うという観点から、囲み記事「特別講義」を設け、本文の内容を別の角度から解説することなどにより、さらに幅広く発展的な内容にも対応することができるように配慮した（第1号）。	200頁9～14行目 214頁12～18行目
第6編	正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、主体的に社会の形成に参画するという観点から、編とびらのテーマを男女の新入社員が周囲と協力しながら成長していくというストーリーに設定した。また、自然を大切にするという観点から、植物が生長していく様子を取り入れた（第3号、第4号）。	239頁
	第3編からさらに進んだ決算整理についての幅広い知識と教養を取り上げた（第1号）。	239～266頁
	幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うという観点から、囲み記事「特別講義」を設け、本文の内容を別の角度から解説することなどにより、さらに幅広く発展的な内容にも対応することができるように配慮した（第1号）。	255頁
	職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うという観点から、囲み記事「簿記リテラシー」を設け、学習した内容が実際に実務ではどのように活用することができるのか、また、どのように活用されているのかを考えることができるように配慮した（第2号）。	263頁
第7編	正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、主体的に社会の形成に参画するという観点から、編とびらのテーマを男女の新入社員が周囲と協力しながら成長していくというストーリーに設定した。また、自然を大切にするという観点から、植物が生長していく様子を取り入れた（第3号、第4号）。	267頁
	会計ソフトウェアの仕組みと活用方法についての幅広い知識と教養	267頁～280頁

	を取り上げた（第1号）。	
	我が国の伝統と文化を尊重するという観点から、手書きの証ひょうを扱った（第5号）。	270～273頁 275頁 278頁～279頁
	職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うという観点から、囲み記事「簿記リテラシー」を設け、学習した内容が実際に実務ではどのように活用することができるのか、また、どのように活用されているのかを考えることができるように配慮した（第2号）。	280頁
発展編	正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、主体的に社会の形成に参画するという観点から、編とびらのテーマを男女の新入社員が周囲と協力しながら成長していくというストーリーに設定した。また、自然を大切にするという観点から、植物が生長していく様子を取り入れた（第3号、第4号）。	281頁
	幅広い知識と教養を身に付けるという観点から、第2編および第5編に関連した発展的な学習内容を扱う「発展編」として独立させた（第1号）。	281～298頁
	職業及び生活との関連を重視するという観点から、株券の実際のサンプルを示した（第2号）。	283頁
総合記帳演習	個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主自律の精神を養うという観点から、第1～3編の学習を総合して学習できる演習問題を設けた（第2号）。	299～302頁
ADVANCE	個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うという観点から、対話形式の文章や調べ学習を通じて積極的・能動的な学習ができるADVANCEを設けた（第2号）。	303～311頁

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

○豊かな人間性、創造性を養うという観点から、全編カラーページとし、視覚的な学習効果をはかった。また、UDフォントを用いて、すべての学習者が使いやすいように配慮している。

○外国の文化の理解を通じて、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うという観点から、国際的にも使われる重要用語については、英字表記を併記し、巻末に英語表記一覧表を設けた。

○生活に必要な国語を正しく理解し、使用する基礎的な能力を養うという観点から、読みにくいと思われる用語や科目特有の専門用語についてはふりがなを併記した。また、代表的な読み方が二通り存在する用語については、用語の上下に二通りのふりがなを示した。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
106-125	高等学校	商業	簿記	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
7実教	007-904	新簿記 新訂版		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

- (1) 本書は、「簿記」を履修する学習者のために、個人企業を対象とした商業簿記の基礎を理解させ、その基本的な技能を習得させることを目的として編修した。この目的を効率よく達成できるようにするため、次のように体系的に構成してある。
- (a) 全体を「第1編 簿記の基礎」、「第2編 取引の記帳(その1)」、「第3編 決算(その1)」、「第4編 記帳の効率化と会計帳簿」、「第5編 取引の記帳(その2)」、「第6編 決算(その2)」、「第7編 会計ソフトウェアの活用」の7編、および「発展編 株式会社の取引」を加えた計8編に分け、編ごとにステップをふみながら、まとまりのある学習ができるようにした。
- (b) 学習指導要領の内容「(2) 取引の記帳」については、基礎的な内容を「第2編 取引の記帳(その1)」、応用的な内容を「第5編 取引の記帳(その2)」に分割して取り扱った。
また、取引の処理については、囲み形式で基本仕訳を明示することにより、「何を学ばいいのか」、「いかにして学ぶのか」ということを明らかにし、学び方・考え方の習得という点に配慮するとともに、学習者の基礎・基本の確実な習得をはかった。
- (c) 学習指導要領の内容「(3) 決算」については、まず、第1段階として、決算整理事項を含まない決算のしくみを第1編の「第9章 決算」として取り扱い、続いて第2段階として、第2編の取引の処理を終えたところで、基本的な決算整理事項を含んだ決算の方法を取り扱った。さらに、第6編でやや進んだ決算を取り扱い、ステップごとに簿記の全体像を把握できるように配慮した。
- (2) 本書では、本文中には「例題」、各章末には「基本問題」と「演習問題」の二段階の練習問題、各編末には「総合問題」、さらに巻末には、三つの「総合記帳演習」を設けた。これによって、個々の学習事項の確実な理解から、記帳手続きの全体的な流れや各種帳簿間の関係等の理解、そして、正確で迅速な記帳技術の習得までを段階的に学習することができ、系統的な反復学習にもより対応できるように配慮した。また、例題の解答にあたり、学習者がより注意すべきポイントについて、吹き出しとは別にチェックマークを設け、知識の確実な習得をはかった。
- (3) 本書では、学習内容の実生活・実社会への関連付けや、なぜ学ぶのかという目的意識を明確にさせることを目的として、既に学習した帳簿や補助簿が実際に実務ではどのように活用でき、または、活用されているかを考えることができる囲み記事「簿記リテラシー」を設けた。
- (4) 本書では、学習者が本文の理解をより深められるよう、上記(3)の他に、その内容に応じて以下の囲み記事を設けた。
- (a) 本文と関連するつまづきやすい箇所の注意事項を示す「簿記博士からのアドバイス」。
- (b) 本文の内容を別の角度から解説するなど、さらに幅広く発展的な内容に対応する「特別講義」。
- (c) 勘違いしやすい箇所の念押しや確認、既習事項のまとめを示す「ワンポイント」。
- (d) 学習者を安心させるための一口コメントである側注のキャラクター囲み。
- (e) 学習指導要領における発展的な学習を記載した「発展学習」。
- (5) 本書では、対話形式や調べ学習を取り入れ、主体的・対話的な学びに配慮した「ADVANCE」を設けた。
- (6) 本書は以上のほかに、次のような配慮をして、学習の視覚的効果をはかった。
- (a) 大きな判型により、帳簿類や図解を見やすくした。

- (b) 全編カラーユニバーサルデザインを採用したカラーページとした。また、UD フォントを用いて、学習要素やその関連性がより分かりやすくなるように工夫した。
- (c) 本文の内容を助けるイラストや、キャラクターによる吹き出し解説を取り入れ、学習者が親しみをもてるようにした。
- (d) 章タイトルでは先生と生徒による対話形式の導入文を設け、学習者が「どのような内容を学ぶか」を理解できるようにした。
- (e) 本文の奇数ページにインデックスを設け、学習者が今「どの段階」で「何を学んでいるか」をはっきり認識できるようにした。
- (f) 簿記の基礎的な内容である第1～4編、応用的・発展的内容である第5～発展編について、それぞれ章タイトルなどのメインカラーを決め、見た目にも分かりやすくした。
- (g) 本書の使い方を設け、学習者が学習要素や学習の流れを理解できるようにし、効果的な学習の一助となるよう工夫した。
- (h) 前後見返し・口絵・折り込みでは、各編の代表的な教材、まとめとなる教材、興味を喚起する教材などをとりあげ、効果的な学習の一助となるよう工夫した。
- (7) 本書では二次元コードを用いて、学習者が本文のより深い理解と効果的な学習が行えるよう、次のようなコンテンツを用意した。
- (a) すべての例題の解説動画を用意し、本文でのつまづきをすぐに解消できるようにした。
- (b) 帳簿の記帳方法や簿記特有の考え方に対する解説動画を用意し、本文の内容をより深く理解できるようにした。
- (c) すべての教科書掲載問題の解答用紙を用意し、学習者がすぐに問題に取り組めるよう工夫した。
- (d) 会計ソフトウェアの初期設定例を示すことで、会計ソフトウェアの実習にすぐに取り組めるよう工夫した。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
第1編 簿記の基礎	(1) 簿記の原理	9～76頁	
第1章 簿記の基礎	ア 簿記の概要		3
第2章 資産・負債・純資産と貸借対照表	イ 簿記一巡の手続		5
第3章 収益・費用と損益計算書	ウ 会計帳簿		3
第4章 取引と勘定			4
第5章 仕訳と転記			2
第6章 仕訳帳と総勘定元帳			4
第7章 試算表			2
第8章 精算表			3
第9章 決算			6
総合問題（第1編）			2
総合記帳演習 I		299頁	3
第4編 記帳の効率化と会計帳簿			
第19章 会計帳簿		163～167頁	2

第2編 取引の記帳 (その1)	(2) 取引の記帳	77~134頁	
第10章 現金・預金などの取引	ア 現金と預金		7
第11章 商品売買の取引	イ 債権・債務と有価証券		7
第12章 掛け取引	ウ 商品売買		3
第13章 その他の債権・債務の取引 (その1)	エ 販売費と一般管理費		3
第14章 固定資産の取引	オ 固定資産		2
第15章 販売費と一般管理費の取引	カ 個人企業の純資産と税		2
総合問題 (第2編)			2
総合記帳演習Ⅱ		300~301頁	3
第5編 取引の記帳 (その2)			
第21章 手形の取引		181~218頁	7
第22章 その他の債権・債務の取引 (その2)			2
第23章 有価証券の取引			2
第24章 個人企業の資本の取引			3
第25章 個人企業の税金の取引			2
(発展学習) 第27章 最近の実務に広がる取引		230~238頁	
総合問題 (第5編)			2
第3編 決算 (その1)	(3) 決算	135~162頁	
第16章 決算整理 (その1)	ア 決算整理		8
第17章 8桁精算表	イ 財務諸表作成の基礎		4
第18章 帳簿決算			4
総合問題 (第3編)			2
総合記帳演習Ⅲ		302頁	3
第6編 決算 (その2)		239~266頁	
第28章 決算整理 (その2)			10
総合問題 (第6編)			
第5編 取引の記帳 (その2)	(4) 本支店会計	219~229頁	
第26章 本支店会計	ア 本店・支店間取引と 支店間取引		6
	イ 財務諸表の合併		

第4編 記帳の効率化と会計帳簿 第20章 伝票の利用 総合問題（第4編）	(5) 記帳の効率化 ア 伝票の利用 イ 会計ソフトウェアの活用	168～180頁	4
第7編 会計ソフトウェアの活用 第29章 会計ソフトウェアの活用		267～280頁	7
発展編 株式会社の取引 第30章 株式会社の取引と財務諸表	(2) 取引の記帳 (3) 決算 ※上記の発展的内容	281～298頁	
ADVANCE	(1) 簿記の原理 (2) 取引の記帳 (3) 決算 (5) 記帳の効率化	303～311頁	6
		計	140

編 修 趣 意 書

(発展的な学習内容の記述)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
106-125	高等学校	商業	簿記	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
7 実教	0 0 7 - 9 0 4	新簿記 新訂版		

ページ	記 述	類型	関連する学習指導要領の内容や 内容の取扱いに示す事項	ページ数
230～ 236	発展学習 第27章 最近の実務に広がる取引	1	内容－「財務会計Ⅰ」(2) 会計処理 クレジット売掛金および電子記録 債権・債務の取引とその処理につい て、基礎的な部分のみを取り扱う。	7
281～ 298	発展編 第30章 株式会社の取引と財務 諸表	1	内容－「財務会計Ⅰ」(2) 会計処理 株式会社特有の取引とその処理につ いて、基礎的な部分のみを取り扱 う。	18
合計				25

(備考) 4 「類型」欄には、申請図書における発展的な学習内容の記述について、以下の分類により該当する記号を記入する。

- ・ 学習指導要領上、隣接した後の学年等の学習内容（隣接した学年等以外の学習内容であっても、当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む）とされている内容…… 1
- ・ 学習指導要領上、どの学年等でも扱うこととされていない内容…… 2